
2026年早春

有機農産物の生産行程管理者、小分け業者

基本

2026年早春講習会開催要項

農林水産省登録認証機関登録第17号

特定非営利活動法人日本有機農業生産団体中央会

期日 2026年3月11日(水)・12日(木)

(2日間で1セットです。2日間の参加が必要です)

会場 zoomでのオンライン

定員 12枠分

この講習会は、登録認証機関の指定講習会です。有機農産物の生産行程管理者の生産行程管理責任者や格付担当者になるために必要な資格要件を付与します。

一、参加について

オンラインでの開催となります。機材を準備してご参加ください。

- ① パソコン
- ② インターネット接続が可能な設定及び映像伝送が可能な通信速度をもった回線接続（インターネットの自由な閲覧が可能であれば可能）。通信料金は、ご自身でご負担をお願いします。
- ③ 電子メール
- ④ マイク、スピーカー、カメラ。いずれもPC内臓でも外部接続でも良い。
- ⑤ ファックス（演習の提出用にファックスを使用します）

●参加の方法

申し込みいただいた方にご案内します。

●オンライン参加者へのテキストの発送

オンライン参加者のみなさんへのテキストの発送は、3月9日(月)を予定しています。

●接続試験

申し込みをいただいた方にあらかじめ接続試験を行います。3月9日(月)の午後4時30分から予定します。申し込みいただいた方に、当日URLを送ります。

●演習のためのファックス

講習会の中に演習があります。オンライン参加者の方は、回答をファックスでご提出いただきます。

二、 プログラム

<3月11日> (水)

受付開始 午前9時45分から (オンラインの方は、この時間から接続できます)

開会 午前10時10分

ガイダンス

主催団体あいさつ

テキストの説明他 午前10時10分から10時30分

1、有機認証制度とJAS法の決めていること及び認証要求事項

午前10時30分から正午

昼食休憩 正午から午後1時

演習 理解度確認 有機認証制度について

午後1時から1時30分

2. 農産物及び有機農産物の表示について

午後1時30分から午後2時30分

演習 表示の作成

午後2時30分から午後3時

休憩 10分

4. 有機農産物の日本農林規格解説

午後3時10分から午後4時40分

有機中央会 事務局

休憩 10分

5. 有機農産物生産に使用できる肥料及び土壌改良資材について

午後4時50分から5時50分

演習 有機農産物JAS規格の理解

5時50分から6時20分

*演習を提出して初日終了

<3月12日(木)>

午前8時45分開場(この時間から入室可能)

午前9時開始

6. 演習の講評と正しい理解の確認

午前9時から9時30分

7. 有機農産物についての生産行程管理者の認証の技術的基準

午前9時30分から10時50分

休憩10分

8. 小分け業の認証の技術的基準

午前11時から正午

昼食休憩 正午から午後1時

9. 演習

格付の実施

及び

技術的基準の理解

午後1時から午後2時50分

休憩 10分

10. 栽培実践事例紹介

ミニトマトの有機栽培

北海道佐伯農園 佐伯昌彦氏

午後3時から3時50分

11. 特別講義

緑肥の活用の最新情報

(緑肥が持つ線虫害の抑制効果の利用、環境保全、土壌の物理性化学性の改善効果の利用、土壌病害抑止効果などについて、実践的活用方法を語る)

午後4時から午後5時

カネコ種苗株式会社 くにさだ育種農場 西本淳氏

12. まとめ

レポート課題の説明・閉会

午後5時から5時10分

午後5時10分終了

*講師の都合で、多少の時間変更、講義の順番、一部内容の変更等があります。

*講義以外に予定している情報提供

①天敵及び生物農薬製剤

②性フェロモン剤

以上

2026年3月11日(水)及び3月12日(木)
有機農産物の生産行程管理者及び小分け業者：基本：オンライン

参加申込書

1、参加者（受講修了書の関係がありますので、お一人一枚。）

氏名	
住所(テキスト及び修了証の送付先を記載)	
所属団体名、会社名	
参加方法(該当に○)	会場参加 オンライン
電話	
ファクシミリ	
電子メール	

*住所は、テキスト及び修了証を受け取る場所を記載してください。

2、業務の区分(該当項目を○で囲む)

有機農産物の生産行程管理者(認証取得済み) 有機栽培生産者(認証これから)
特別栽培生産者 青果物卸業 青果物販売業 米販売業 肥料販売業
その他

3、参加の区分(いずれかに○)

基本(2日間)参加 栽培技術の項など部分受講

4、受講費用

次頁に掲載 支払い金額 _____ 円

5、申し込み方法

①参加申込書に必要事項を記載し、ファックスもしくは電子メールで申し込んでください。

②締切りは、2026年3月6日です。ただし、定員になりしだい締切ります。

③費用は、下記にお振込みをお願いします。受講申し込み1週間以内程度の間にお振込みをお願いします。振り込み費用はご負担をお願いします。

④宿泊、食事などは、ご自分で手配をお願いします。費用には、含んでいません。

⑤団体の方は、団体で取りまとめてご連絡ください。

申し込み先

●団体の方：団体のとりまとめ先

●個人の方

2026年早春 有機農産物の生産行程管理者、小分け業者等の講習会

ファックス 03-5812-7370 電子メール jimukyoku@yu-ki.or.jp

受講費用振込み先

<郵便局> 00140-8-144381 日本有機農業生産団体中央会

<銀行> 三菱UFJ銀行 秋葉原支店 普通口座 5020304

特定非営利活動法人日本有機農業生産団体中央会 理事 齋藤修

受講費用

●基本

区分		受講費用
基本	会員	20,350
	非会員	27,269

*受講費用には消費税 10%が含まれます。

*この費用は有機中央会の講習会規程にもとづく全国統一の費用です。

*宿泊、食事等の費用は含みませんので、各自ご手配ください。

*オンラインのための通信費は、ご自身で負担をお願いします。

●部分受講費用

(部分受講は受講修了証の発行対象になりません)

区分		受講費用
1日分	会員	10,450
	非会員	14,003
半日分	会員	5,225
	非会員	7,002

*受講費用には消費税 10%が含まれます。

*この費用は有機中央会の講習会規程にもとづく全国統一の費用です。

*宿泊、食事等の費用は含みませんので、各自ご手配ください。

以上